

# 河内小だより

平成22年7月13日 No.17

## 協働作業による松の剪定作業



数年前より河内小学校では5校により「学校施設等管理業務ブロック体制」の制度が導入されています。この制度は、近隣の学校の業務員が数名ずつのチームとなり、1人ではできない作業や専門的な知識や技能が必要な作業を協働とする制度です。河内小学校の松も大きくなり、また斜面に植栽してあるので、足場が不安定でとても危険なので協働作業をしていただきました。さっぱりとしてきれいになりました。



## 保・小の交流が始まりました

今年度も保・小交流事業の一環として、河内保育園との交流が始まりました。第1回目として、河内保育園の園長先生他3名の先生方に1年生の授業の様子を参観していただきました。その後、これまでの学校での授業や生活の様子について話し合いました。成長した子どもたちの様子に感心しておられました。それとともに学習に対する課題についても話し合いました。何よりも大切なことは、黙って聞くことができる習慣を身に付けることだと思います。



## 縦割り班

今年度の縦割り班が決定しました。これからフレンドタイムや児童会の行事などで一緒に行動することになります。高学年を中心に縦の繋がりを

を培うことと、リーダーとして必要な経験を積む場となります。いろいろな問題を乗り越え成長してほしいと願っています。